

施設名	台東児童館	指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団			
1. 指定管理者の概要						
①業務内容	台東区社会福祉事業団は、昭和 6 1 年 1 0 月に設立。区立の児童館・こどもクラブおよび高齢者福祉施設の管理・運営を受託している。					
②類似施設の管理実績	児童部門：児童館 7 館、1 3 こどもクラブ 高齢者部門：特別養護老人ホーム、老人保健施設、老人福祉センター等の運営					
③経営状況	(19 年度決算ベース) [社会福祉事業会計]収入 2,401,341,470 円,支出 2,355,808,519 円,収支差額 45,532,951 円 [公益事業特別会計]収入 361,979,008 円,支出 340,218,519 円,収支差額 21,760,489 円					
2. 施設の概要						
①所在地	台東区台東 1 - 1 1 - 5					
②設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。					
③利用者	区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。					
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日：9 時 3 0 分～1 8 時 日曜日(第 3 日曜日を除く)は一部開放 9 時 3 0 分～1 8 時 休館日 年末年始、祝祭日(5 月 5 日は開放)					
⑤規模	R C 5 階建て 3 階 遊戯室・図書室・こどもクラブ室等 台東保育園併設					
⑥人員体制	常勤職員 3 人、短時間職員 4 人					
3. 事業(サービス提供)の概要						
①委託事業	①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用をとおして児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びをとおして児童の集団的及び個別的指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業					
②自主事業	①地域ふれあいまつり(事務局担当) ②中高生と赤ちゃんとのふれあい事業 ③小学生と高齢者との交流事業 ④父親の育児参加支援プログラム					
4. 施設の稼動状況等						
台東児童館利用状況						
年度	開館日数	総数	幼児	小学生	中高生	大人
1 7	3 3 4	1 7, 9 9 6	2, 3 6 1	1 1, 2 1 1	9 4 7	3, 4 7 7
1 8	3 3 5	1 6, 3 2 2	2, 3 6 9	7, 6 4 4	2, 5 9 9	3, 7 1 0
1 9	3 3 5	1 4, 7 0 9	2, 2 6 7	7, 4 1 5	2, 2 7 2	2, 7 5 5
5. 予算決算の推移 (単位：円)						
年度	1 7 年度	1 8 年度	1 9 年度	2 0 年度	2 1 年度	
予 算	委託料	29,758,000	34,363,000	35,408,000	32,319,000	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	29,758,000	34,363,000	35,408,000	32,319,000	
決 算	委託料	27,170,643	31,204,376	29,374,673		
	料金収入等	0	0	0		
	管理経費	27,170,643	31,204,376	29,374,673		
	収 支	0	0	0		

6. 評価項目	3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目
----------------	---

評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.0]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [2] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [2] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.4]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [3] (2) 苦情・要望への対応と報告 [2] (3) 利用者数の目標達成 [2]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [3]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [-]

7. 評価	A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。
--------------	---

評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	地域との連携を大切にし、区の事業に参加協力している。中高生の活動や父親の育児参加プログラムなど様々な活動を展開し、地域の子育てについて共有している。
②施設の維持管理	A	施設については、日常の清掃や安全管理に努めている。
③利用者の満足度	A+	地域の関係機関と連携した、地域ふれあい祭の事務局を努めるなど、様々な活動を行っており、子ども達を見守る地域の一員として、主任児童委員より評価を得ている。
④歳入歳出	A	指定管理者として、職員全体で経営改革に努力しており、経費の削減、効率性の向上に努力している。
⑤総合評価	A	こども人口が少ない地域であるが、竹町地区のこども達の居場所として安心して利用できる施設として、施設外の活動や地域関係機関との更なる連携も課題である。

8. 課題への対応等

区の西南部の秋葉原・御徒町地区にあり、こども人口は減少している。しかし、こども達が安心して遊べる場所が少ない地域のため、幼児から中高生までが過ごせる居場所となっている。

近隣の関係機関、特に町会や青少年地区委員会と地域のこども達の健全育成の共有に努力している。

個別な対応が必要なケースも増えているため、職員のスキルアップ研修を増やし、トラブルなどに迅速に対応できるよう努めていく。